

# CHRニュース Vol.43

発行：CHR研究所  
発行責任者：小山田治子

〒223-0062 横浜市港北区日吉本町1-24-18-302  
Tel 045-561-0777 Fax 045-561-0803  
http://www.c-h-r.com eメール chr@c-h-r.com

\*\*\*\*\*

今日の命を大切に！

小山田治子

8月20日の朝、いつものようにテレビをつける、驚くような映像が表れました。

私の故郷、広島でおきた土砂崩れの惨状です。住所を見ると両親が最後まで住んでいた安佐南区です。

現在広島には兄と姉、その子どもたちが住んでいます。現場からはかなり離れていますが、心配はないとは思いますが念の為にすぐ連絡をしました。そしてもう一つの現場である安佐北区には大親友が住んでいます。そちらにもすぐ連絡をしました。

私の関係者は全員無事とわかり安心しましたが、その後のニュースで先の報道とは全く違う大惨事とわかり、毎日現場の映像を見ると心が痛みます。

大切な家が跡形もなく流されたり、無残な形となったり、その上家族を亡くした人たちの気持ちは、今私ができる想像の域をはるかに超えたものだと思います。特に幼い子どもの死は、不憫でなりません。兄弟二人の葬儀の場面で、参列した子どもたちの姿を涙なしには見られませんでした。おそらく胸が張りさけるような感情は、生まれて初めての体験ではないでしょうか。

夏休みに入るときには、いろいろ計画もあり、楽しい思い出をいっぱい残せる夏休みのイメージしかなかったと思います。こんな悲しい夏休みになるなんて、

誰が想像したでしょうか？

最後に交わした言葉は？ 最後に見た表情は？ 多くの人たちが懸命に思い出すようにしているはずですよ。

子育てをしている頃、母親として心掛けたことを思い出します。思いがけない事故や事件で、急に家族を亡くした人たちのニュースを見て、「最後になるのだつたら、あんないやな気持ちで見送らなければ良かった！」「最後に見た淋しそうな顔が頭から離れない」と後悔するようになった。ただだけはしたくないといつも思っていました。

人生何があるかわかりません。明日何がおきるかわかりません。それは悪いことばかりではなく、思いがけない朗報が飛び込むこともあります。未来は誰にもわからないのです。だからこそ「今日確実に生きている私の命」を大切にしたいと思います。

私の夫が長男ですので、家には仏壇があります。特に宗教にこっているわけではありませんが、主婦として毎朝お線香を供えることは続けています。仏様にはお願いをするのではなく、感謝の気持ちで拝むことと言われますが、凡人の私はどうしても家族みんなの無事を願ってしまいます。息子たちはうちに来ると真っ先に仏壇にお参りをしますが、明らかに願いをしているなど感じるときは長いのです。

両家の祖父母が、孫である息子たちを見守ってくれていると信じています。

\*\*\*\*\*

5月～8月の

CHR研究所の活動報告

## ① 品川区

対象 ボランティア従事者

内容 傾聴の講義と実践

## ② 品川区「ママの笑顔講座」

対象 子育て中の親

内容 交流分析の基礎学習

## ③ 札幌私立保育園連盟

対象 保育士

内容 カウンセリング講座

## ④ 茨城県

対象 主任保育士

内容 職場のコミュニケーションを円滑にするために

## ⑤ 練馬区の保育園

対象 子育て広場のママ

内容 頑張り過ぎない子育て

## ⑥ 府中の保育園

対象 子育て広場のママ

内容 ネットワークづくり

## ⑦ 札幌の保育園

対象 保育士

内容 アサーション

## ⑧ 岩手県

対象 50歳以上の夫婦

内容 シニアライフプラン講座

## ⑨ 特別講座

対象 CHR研究所研究員

内容 絵による将来設計

## ⑩ 沖縄NWC合宿研修

7月17～19 (2泊3日)

於：都内ホテル

\*合宿の様子は、当研究所のブログで紹介しています。(合宿研修風景)



### ⑪ 心の笑顔電話相談

毎週水曜日・土曜日10時から16時  
(但し) 第2水曜日は、午前のみ

第2土曜日は、午後のみ

☆相談専用 045・5666・0875

### ⑫ 心の笑顔サロン

#### (夜の部)

8月は恒例の暑気払い

日時 平成26年8月23日

場所 沖縄料理アヤメ元住吉本店  
今回は少し趣向をかえて、沖縄料理と長間たかを&アヤメバンドのライブを楽しむの暑気払いでした。飛び入りで「なだそうそう」を熱唱したり、皆で一緒に踊ったり、大いに盛り上がり楽しいひと時でした。

\*通常のサロンは毎月(第3木)夜7時~9時に開催しています。  
参加費千円です。



長間たかを&アヤメバンド  
&暑気払い参加者(於:アヤメ)



#### (昼の部)

6月には、以前CHRの定例講座の受講生だったKさんが参加され、近況報告をしてくださいました。又是非出たいと言って下さったのが嬉しかったです。皆様も是非どうぞ。  
\*毎月(第4木)10時~12時に開催しています。参加費五百円です。

#### 絵による人生設計講座

「イメージを見るる化してみよう!」

只今募集中!

仕事で平日のCHRの講座には参加できない方の為に、日曜日のワンデーセミナーを企画しました。  
一度きりの人生を無駄なく、悔いなく生ききるために、将来の夢を楽しみながら描いてみませんか?

講師 小山田治子(CHR研究所所長)

日時 平成26年10月19日(第3日)

10時30分~16時

場所 CHR研究所  
受講料 8千円

問合わせ・申込み先: CHR研究所。  
\*NPサークル会員は割引があります。

NPサークルとは、CHR研究所が目指す、人間援助の趣旨に賛同する人々で作られているサークル。

#### \*新刊紹介\*

「子どもの瞳が輝くために」  
〜 母親目線の子育て論〜

1500円+税 カナリア書房

嬉しい感想を大勢の方々から頂いております。ご注文はCHR研究所にどうぞ

#### NPサークルの仲間たち 祖父が遺してくれたもの 長嶋節子

幼い頃、私は母方の祖父母とも一緒に暮らしていました。祖父の思い出として、茶箆筥にあるカステラを食べるからお茶を淹れてもらうようにと頼まれて、祖母にそれを伝えて一緒にいただいたことを覚えています。また、夏の白い着物姿ですくつと立っている姿が凛として立派に見えたことも。祖父は大柄ではありませんが、姿勢がよく、落ち着いて堂々としていて、上品でかっこよかったです。そんな祖父の姿を美しく思い、憧れ、私はその祖父の姿をずっと胸のうちに抱いて大きくなりました。

私は幼い子について、3歳までのことは記憶に残っていないだろう、3歳くらいまでは親の話や自分の周りで起きている出来事などをあまり理解していないだろうと思っていましたので、その思い出は幼稚園に通っている頃のもの、3歳違いの弟に祖父の記憶がないのは単に幼かったからと、漠然と思い込んでいたので、長じて、ある日、母と話していて、祖父は弟が生まれる前の8月に亡くなり、2月生まれの私にとってそれは2歳半の時のことだったとわかったのです。私は自分でも驚きました。祖父の姿が鮮明に印象深く2歳半の記憶として残っていることに。でも、印象深く残るほど、祖父の佇まいはかっこよかったです。そして、私は無意識のうちにその祖父の姿に

近づきたいと思つて生きてきたと思いません。佇まいにはその人の生き方が表れると思うのですが、祖父の穏やかで落ち着いた美しく見える佇まいは、あの日以来憧れとして私の胸のうちに大切に収められ、私を方向付けていたように思います。それからもうひとつ。思い出が2歳半の時のものだったということ、私は2歳半の子どもの意識というものを自分の体験から知ることになりました。2歳半の子どもが、限られたものであっても、家族の話を理解し、状況を理解し気持ちを持って理解していること、そしてよく覚えていくということ。想像以上に豊かな感性を持ち、言葉にすることができなくても見たもの聞いたものに感動していること。祖父との思い出は、このことに気づかせてくれました。そういうことがあつて、

2歳の孫と過ごす時、交流分析を学んでいる私は自分が与える影響を考えながら遊んでいるのですが、2歳の子の豊かな感性や能力を大切にしたいと思つていままわりの幼い子どもたちと接する時にも、大切に向き合いたいと思つています。

祖父の記憶として残っているものはわずかですが、2歳の私に記憶を遺してくれたこと、佇まいで生き方を見せてくれたこと、2歳の子の心について気づかせてくれたことは、私の生き方に大きな示唆を与えてくれました。祖父に心から感謝しています。

\*次回は、同期入会の室田さんにバトンタッチします。よろしくお願ひします。